

第六中学校職員 黒沢川清掃に参加

第六中学校は、長い間青少対主催の黒沢川清掃に参加してきました。今年度は8月7日(日)に小曾木4丁目自治会、8月15日(日)に小曾木3丁目自治会の主催で黒沢川清掃が計画されました。残念ながら8月15日の開催は台風8号の通過が予想され事前に中止になりました。

8月7日(日)の清掃には、第六中学校の職員5名が参加しました。オレンジの網とごみばさみや鎌などで、大雨の増水などにより流れ着いたビニールなどのごみを取りました。地域の皆さんは、

草刈り機や鎌で斜面の草を刈るなど、思い思いの方法で川をきれいにしてきました。今年度、七小生の参加はありましたが、六中生の参加がなく、残念でした。来年度は、夏休み前から参加を呼び掛けたいと考えています。

(副校長 小野愛美)

4丁目自治会館に集合してスタート



職員にとっても貴重な経験です



かなりのごみが集まりました

「ひまわりプール」利用開始

黒沢3丁目の「ひまわりプール」は、2022年5月に2日から利用が開始されるにあたり、5月1日(日)にプール開きが行われました。青梅市長なども参列される中で安全祈願を行い、「ひまわりプール」が復活しました。「ひまわりプール保存会」によって再開されたプールは水深50cm程度のじゃぶじゃぶ池として利用されます。

8月21日(日)には、地元子どもたちが参加してマスつかみ取り大会が開かれ、子どもたちの歓声が響きました。

ひまわりプールの利用案内はこちらのQRコードをご覧ください。



スポーツDAY青梅2022

特別公開シンポジウム報告(若林良弘)

10月10日(祝)に住友金属鉱山アリーナ青梅(青梅市総合体育館)にて「東京2020大会レガシーから共生のまちづくりを考える ~次世代につなぐバトン~」をテーマにシンポジウムが開かれ、若杉遥さん(ゴールボール金メダリスト)やオリンピックに携わった組織委員会・青梅市職員の方とともに、私も聖火ランナーに選出いただけた背景として取り組んできた地域活動について「地域活性化とスポーツの可能性」をテーマに発表を行いました。

スポーツに取り組み得られる力、スポーツから受ける力、それぞれの人の取り組みから行われるまちづくり。視覚に障害がある若杉さんが「引退後も次を目指します!」と力強く話されていたのが印象的でした。シンポジウムの様子はこちらのQRコードからご覧になれます。

